

# 臼田地区新小学校配置平面計画（素案）に関する パブリックコメント（意見募集）の実施結果

## 1 意見募集の概要

### （1）意見募集期間

平成30年8月1日（水）から平成30年8月31日（金）

### （2）計画案の公表方法

ア 佐久市ホームページへの掲載

イ 佐久市役所市民ホール、教育委員会学校教育課窓口、各支所総務税務係窓口に閲覧用として設置

### （3）意見の募集方法

ア 郵送

イ Eメール

ウ FAX

エ 直接持参（教育委員会学校教育課）

## 2 意見募集の結果

（1）提出された意見 5名 15件

（2）提出された意見の概要とそれに対する市教育委員会の考え方別紙のとおり

No.	意見・要望等要旨	市教育委員会の考え方
校舎		
1	教室とワークスペースとの間はオープンではなく、通常多くの小学校がそうであるように1クラスごとに教室として区切る形がいいと思う。	現在検討している教室は、オープンスペース型ではなく、1クラスごとに区切られた形で計画しています。
冷房		
2	今夏はとても暑く、子ども達も学習に支障が出るほどだったので、新小学校では夏季の冷房対策をしていただきたい。夏場は体育の授業を屋内で行っているが（運動会の練習も暑い日は体育館で行っている）体育館も含めた冷房対策をお願いしたい。体育館は災害時の避難所としての機能もあると思うので、教室だけでなく体育館等も視野に入れた対策を望む。	冷房の設置について、具体的な検討を進めていますが、現時点では、体育館へのエアコン設置は予定していません。しかしながら、災害時には体育館を使用することも想定されますので、市では、発電機やファンヒーター、扇風機等各種機材をレンタルで設置できるよう協定を締結し、対応することとしています。
植栽		
3	校庭周囲（校庭と県道の間）に樹木の計画がない。これまで竣工した臼田中学校や佐久平浅間小学校でも校庭に樹木が少ない（一本もない？）気がする。基本計画には、『単なる機能を充実した使い易い学校ということだけでなく、児童が過ごす6年間において、特徴ある学びの体験や思い出作りに寄与し、充実した施設設備の中、ここで学んだことに誇りを持てる学校づくりを目指すことを理念とし、魅力ある学校づくりを進めていきます。』と記載されている。	植栽計画につきましては、最終的には次の実施設計で学校の意見を聞きながら、樹種や樹高を計画するようになります。他校の例では、学校の大きな樹木が、台風の際に倒れる等周辺にお住まいの方々にご迷惑をかけている状況もあります。植栽計画については、そのようなことも考慮しながら、季節を感じられるような樹種を選ぶ等の配慮をしていきたいと考えています。

	<p>特徴ある学び（落ち葉拾い）や思い出づくり（四季を感じられる環境）に寄与するため、樹木の計画は重要ではないか。昨今、臼田地区では樹木の管理が難しくなったため、伐採される樹木が多く、野鳥が住む場所を失っている。計画箇所は、現段階では周囲に耕作地が多く、小動物が暮らすには快適な場所であり、ビオトープの形成も進みやすいと考える。そういった、環境づくりによって人間性豊かな教育ができるのではないか。4校が統合されることも踏まえ、各校から代表的な樹木を持ち寄るというのも一つかと考える。</p>	
4	<p>現在の臼田小学校内には、ポプラやカシ、桜などたくさんの樹木があり子ども達ものびやかに生活している。新小学校においてもシンボルツリーになるような大きな木、季節を感じられる木（桜など）を植えていただきたい。</p>	
<p>グラウンド</p>		
5	<p>校庭の断面構造について、小学校では、運動会を中心に校庭を利用する機会が多いと思う。冬季の残雪による校庭利用不可期間が短くなることも含め、水はけについては十分に検討いただきたい。</p>	<p>校庭（グラウンド）は水はけの良いクレイ舗装になります。クレイ舗装は、排水性をよくするために、有孔管と碎石を敷設し、その上に、砂と土を混ぜ、塩化カルシウム等で表面処理した表層を設ける舗装です。</p>

周辺道路

6	<p>県道バイパスの信号機設置場所について、市教育委員会では、北東の交差点に設置を要望しているとのことだが、国道 141 号勝間の信号から西へ下りてくる南東の交差点にこそ信号は必須だと思う。バイパスを通行する車のスピードは思っていた以上に早く、特にインターから下りてくる車は減速しておらず危機感を感じている。南東の交差点には横断歩道があるが、南側の見通しが非常に悪く、お年寄り等横断歩道をゆっくり歩いている歩行者の安全が危惧されるほか、コスモホールで催しがある時の交通量の増加、右折信号が無いことで起こる混乱にも不安を覚えている。今はまだ交通量はそれほどではないが、いずれインター周辺が工業地帯となる予定であり、バイパスに信号が無いことはとても危険だと思っている。北東の交差点に信号機があると、コスモタワー側の勝間の子どもたちが 141 号の信号の無い横断歩道を渡り、歩道が無く車のすれ違いができない・塀があり逃げ場が無い細い道・勝間橋を歩く可能性が出てくるが、南東の交差点の信号があれば北部消防署前の 141 号勝間の信号で渡ってそのまま歩道を下り、バイパスを安全に横断できる。</p>	<p>北東側にバスの乗降場所を配置しているため、学校敷地北東の県道バイパス交差点に信号機を設置するよう、警察に要望しています。通学方法等の決定に合わせ、安全に配慮した計画となるよう検討していきたいと考えています。</p>
7	<p>近隣住宅からの車両等の出入りについても安全配慮をお願いしたい。</p>	<p>ご意見をふまえ、検討していきたいと考えています。</p>

8	<p>北側市道は道路幅員が広がると、交通量も多くなって危ないのではないかと。片側歩道ではなく、両側歩道を整備してほしい。</p>	<p>北側の市道は、車道幅員 5m、歩道幅員 2m の全幅 7m で計画しています。地元の要望として、2 車線道路として拡幅してほしいとの声もありましたが、この道路が幹線道路のように車の往来が激しい路線となると、学校運営上好ましくないため、車が余裕をもってすれ違いができるよう、車道幅員 5m とし、学校敷地側に歩道を設けることで、児童が安全に通行できるよう計画しています。</p>
<p>スクールバス乗降場所・南東側門</p>		
9	<p>南東の交差点に信号を設置し、ビオトープから南側の市道までの土地をスクールバスの乗降場所を南東側にしたらいかがか。素案の場所だと、正門・バス送迎車両入口の両方も歩道を横切るため歩行者との動線が交わり事故の危険がある他、北方向からのバスがバス送迎車両入口に入るためには、右折し歩道を横切ることになる。北東の交差点に信号があってもなくてもその危険は変わらない。歩行者だけではなく、グラウンド横の歩道を走る自転車も、北方向へは直線の下りでありスピードが出て危険である。</p> <p>南東の交差点の信号機を歩車分離にし、ビオトープ横を門にすることで上記の危険は回避でき、バスと歩行者は信号を守ることでお互いに動線が交わることなく安全が確保できる。バスの動きも、城山の信号からではなく勝間の信号で右折して南東の交差点の信号から入れば、北東の交差点（徒歩通学の子どもたちが集まるエリア）に近づくことなく通行が可能になる。ビオトープからなら昇降口も近い</p>	<p>ご提案いただいた南東側にスクールバスの乗降場所を設置する案ですが、市では基本設計に着手する前に、仮のレイアウトを作成し、この敷地が学校敷地として十分な広さを有していると判断していますので、更に敷地を広げることは考えていません。敷地内の配置計画については、学校の各施設の動線を考慮して決定しているところです。正門は、基本的に歩行者の児童だけが出入りすることを考え、職員駐車場の車両出入口を正門より西側に設置しています。また、バス送迎車両入口と極力児童が交差しないように、バス乗降場所の南側に副門を設け、南から歩いてくる児童が駐車場の前を通らないように計画しています。また、南側道路については、学校運営の中で通常使用する道路ではありませんので、この事業で道路拡幅する予定はありません。通学方法等の決定に合わせ、安全に配慮した計画となるよう検討していきたいと考えています。</p>

	<p>ため移動距離が短く、雨の日などバスが着くまで昇降口で待機することもできる。県道バイパスを通過して北方向へ通学する子どもたちの入口としても、グラウンドを回り込まずに昇降口に入ることができる。コスモホールや臼田図書館、ふれあい広場への近道ともなり最短での移動が可能になることに加え、市の施設の有効活用にも繋がることを期待できる。防犯上、門がいくつもあるのは…ということなら、バス送迎車専用口にして、バスの発着時間以外は閉門施設すれば良い。なにより、南側の市道において途中から急に細くなっている中途半端な道路問題の良い解決方法なのではないか。</p>	
給食センター		
10	<p>給食センターの日陰が県道側に及ぶため、冬場の道の凍結を考えると、気になることがある。高齢者が多い住民の構成も考慮し、配置場所をもう少し道路側より東側に移動していただきたい。給食センターの立地をもう少しずらして、パーキングなどを県道側に配置したりすることで、朝陽を遮らないようにできないか。道の雪かきや、なかなか溶けない影になる冬場の道のこともそうだが、今のまま施工されたとしたら、朝起きて、朝陽があたっていた素晴らしい日々がなくなってしまうのがとても悲しい。また、冬場の凍結について、徒歩の高齢者も多く、自転車も多い。凍結すると転びやすくなるほか、以前には近くで自転車に乗っていた方が事故にあった。</p>	<p>今まで建物が無かったところに建物を建てますので、これまでの環境に変化が生じますが、法令の規制の範囲内で、周辺への影響に配慮しながら計画します。現在の配置は、敷地を有効に活用できるよう計画しています。また、給食センターの基本設計は現在行っておりますので、ご意見をふまえ、検討していきたいと考えています。</p>

その他		
11	人・車通りが少ない安全で静かな環境で浅間山の眺望も開けていたことなどが気に入って新小学校建設地の近隣に住んでいたが、新小学校建設で失われてしまうので、この期に新小学校用地に使えるものなら家・土地を買いとっていただきたい。	今まで建物が無かったところに建物を建てますので、これまでの環境に変化が生じますが、法令の規制の範囲内で、周辺への影響に配慮しながら計画してまいります。また、市では基本設計に着手する前に、仮のレイアウトを作成し、この敷地が学校敷地として十分な広さを有していると判断していますので、更に敷地を広げることは考えていません。
12	No.6と9の信号機及びスクールバス乗降場所の提案が却下の場合、今までどおりの静かな環境を望む。	新小学校の建設場所につきましては、パブリックコメントや地元説明会を実施し、臼田地区小学校施設整備検討委員会で議論を重ね、複数の候補地から現在の場所を選定しました。これを受けて、平成28年3月の定例教育委員会で建設場所に決定した経過があります。小学校の建設により、これまでの環境には変化が生じます。学校という性質上、子どもたちの声や音を遮断することはできませんが、開校後、周辺の住宅に配慮した学校運営を検討していきたいと考えています。
13	素案では全学年の教室が南側に配置されていて賑やかになることが予測されるが、チャイムの音など出来る限り音が周辺の住宅に聞こえないように対策をお願いしたい。	学校という性質上、子どもたちの声や音を遮断することはできませんが、開校後、周辺の住宅に配慮した学校運営を検討していきたいと考えています。
14	県道バイパスの設置時もかなり騒音に悩まされたので、工事期間中の安全・騒音対策をお願いしたい。	工事中は音の出る作業もありますが、ご意見をふまえ、対策を講じるように検討していきたいと考えています。

15	万が一を考え、災害に強い学校を建設していただきたい。 エネルギーを分散させることも一つだと思うので検討いただきたい。	実施設計を進める中で、検討していきたいと考えています。
----	---	-----------------------------